

各相談室・検査の連絡先

- 緩和ケア室 (相談受付/月～金曜13:00～15:00)
Tel/088-633-7457 (Fax兼用)
- PET/CT検査 (受付/月～金曜8:30～17:00)
Tel/088-633-9106 Fax/0120-335-812
- セカンドオピニオン外来 (予約受付/月～金曜13:00～16:00)
Tel/088-633-9654 Fax/088-633-9978 ※完全予約制
- 女性外来 (予約受付/月～金曜13:00～16:00)
Tel/088-633-9177 (Fax兼用) ※完全予約制
- 遺伝相談室 (予約受付/月～金曜13:00～16:00)
Tel/088-633-9218 Fax/088-633-9219 ※完全予約制
- 臨床試験管理センター (受付/月～金曜9:00～17:00)
Tel/088-633-9294 Fax/088-633-9295
- アンチエイジング医療センター (予約受付/月～金曜9:00～16:00)
Tel/088-633-9106 Fax/0120-335-979 ※完全予約制
- 美容センター (予約受付/月～金曜14:00～16:00)
Tel/088-633-7047 (初診) 088-633-7903 (再診/施術・案内) ※完全予約制
- 患者支援センター〔医療相談窓口〕 (相談受付/月～金曜8:30～17:00)
Tel/088-633-9107・088-633-9056 Fax/088-633-9107

編集後記

こんにちは。夏の強烈な日を浴び肌へのダメージを気にしつつ、食欲の秋と闘いながら着実に体重の増加を感じる毎日です。さて、9月24日に新外来診療棟が開院し、検査部や放射線部がある中央診療棟と並列し近くなりました。また、玄関を入ってすぐ西側に患者支援センターがあり、大きく3つの役割「相談」「入退院サポート」「地域との連携」を担い、看護師、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカー、事務職員が医師等と連携を取りチームで対応いたしますので、お気軽にご相談ください。(看護部K)

発行者 病院長 安井 夏生

編集部会長 楊河 宏章

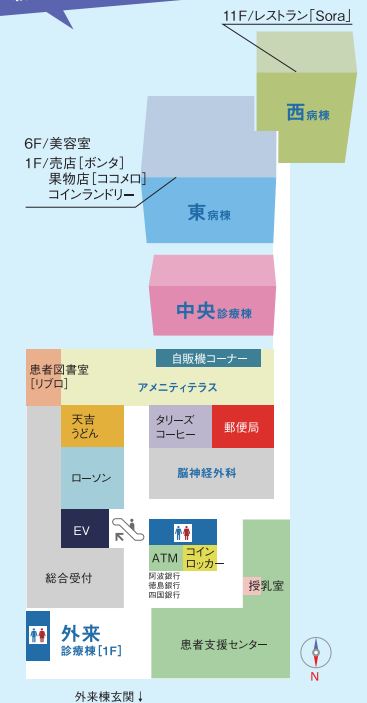
広報委員会 松尾 敬志 香美 祥二 武田 憲昭 柏原 稔也 藤井 志朗

委員 新家 崇義 細木 真紀 桐野 靖 久米 博子 井上 千尋

熊谷 圭司 植谷 和也 原田 直樹 山瀬 浩幸 田村 昌己

山住 典子 島井 健一郎

事務担当 総務課広報・企画係 Tel.088-633-7697

9月24日より
新しい外来診療棟で診察を始めています!徳島大学病院
Tokushima University Hospital<http://www.tokushima-hosp.jp/>

■ご意見・ご要望は下記までお寄せ下さい。
bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp

カラダもココロも健康に

しまいきらいふ

no.49
2015.AUTUMN

徳大病院だより

特集

がん相談
支援センター

■CLOSE UP

救急集中治療部

■徳大病院ニュース

●キッズセミナー

●ふれあい看護体験

●医療技術職員職場体験

●市民公開講座のご案内

●治験に参加しませんか?

■病院のお仕事いろいろ

■病院の用心棒「警察OB」

■tokudai-staff information

新任部長のごあいさつ

■地域連携の部屋

地域連携病院⑥ 協立病院

■食事のヒント

やわらかく飲み込みやすい食事(嚥下食)

徳島大学病院
Tokushima University Hospital

がん相談支援センター

今回は、がんの相談窓口『がん相談支援センター』について説明します。



■説明は
徳島大学病院「がん相談支援センター」
丸龍(がんりょう)看護師(中央)、秋月MSW(右)、福田MSW(左)
※MSW=医療ソーシャルワーカー
■問い合わせ先
Tel.088-633-9438

『がん相談支援センター』とは

『がん相談支援センター』は、全国のがん診療連携拠点病院に設置されている相談窓口の統一された名称です。当院も、平成26年9月1日にごん相談窓口の名称を『がん相談支援センター』へと改称しました。

専門の研修を受けた看護師や医療ソーシャルワーカーが患者さんご本人やご家族からの相談を

受けています。相談内容によっては、問題解決に繋がるような適切な職種(臨床心理士、薬剤師など)と連携を図っています。

また、患者さん同士で情報交換を行う「患者会」との連携や「がんサロン」を開催し、少しでも不安を和らげるように支援を行っています。



↑がんサロンの様子。
西病棟11階「Sora」にて開催(第2-第4水曜日15:00-)。

ゆっくりお話を伺います!

どうすれば…

家族として
もっとくわしく
聞きたいです

がんについて、 お気軽にご相談ください

「がんと告知された直後、頭が真っ白になり今から何をすればよいのかわからない」「医師からのがんの治療の説明が難しかったので、解かりやすく教えて欲しい」「治療法について医師に聞きたいことがあるが、うまく伝えられない」「入院・手術・通院にかかる費用、また利用できる助成制度について教えて欲しい」「誰に相談したら良いかわからないので話を聞いて欲しい」など、相談内容は人によって異なります。相談を聞いて、話を整理しているうちに、根本の悩みが分かり不安が取れたという方もおられます。「治療法が妥当か」「どこの病院がいいか」といった治療内容に関する判断についてはお受けできませんが、治療件数などを基に情報提供を行い、患者さんご自身が決定できるようにお手伝いさせていただきます。

患者さんへ一言

「がん相談支援センター」は、まずお話を伺いすることから支援を始めます。患者さんのために共に考え、共に歩みます。不安や心配事を一人で抱えず、まずはお気軽にご相談下さい。

今後の取り組み

「がん相談支援センター」をごん患者さんだけでなく、一般の方も知っているという場所にしていきたいと思っています。ご本人やご家族が、「がんになった時にどこに相談したらよいか」を知っているだけでも、大きな安心に繋がります。

がん患者相談窓口は

Tel.088-633-9438
相談時間/
平日8:30~17:00
※面談の予約は
必要ありません



↑新しい外来診療棟の入口から入って右側の「患者支援センター内」にあります。

CLOSE UP!



救急集中治療部

Closed policy (クローズド・ポリシー) で
治療成果を

● Closed policy (クローズド・ポリシー) とは → 専従医による24時間体制治療

クローズド・ポリシーとは専従の集中治療医によって24時間体制で集中治療が行われることです。当院の救急集中治療部では、院内外の重症患者、救急患者、大手術の術後や合併症を有する患者の治療をICUにおいて行っています。クローズド・ポリシーを採用している病院は全国でも少なく、当院では確かな治療成果を上げており、どの施設にも負けないレベルとなっています。

● Closed policy (クローズド・ポリシー) の効果 → 重症患者の死亡率が30～50%減少

重症患者	メリット
全身機能の低下 ・呼吸機能 ・心機能 ・腎機能 ・意識障害 など	他の臓器が悪くならないように全身管理をする → 予後の改善 → 合併症の減少 → 治療期間の短縮



集中治療専任の医師・看護師・薬剤師・臨床工学技士が常駐することで専門的な対応が迅速にできる!!



当院の救急集中治療部は「クローズド・ポリシー」を実践している集中治療室 (ICU) です。当ICUで行っている「クローズド・ポリシー」についてご紹介します。

■説明は、
徳島大学病院 救急集中治療部
中瀬 恵美子 (なかつき えみこ) 助教



● 今後の抱負

クローズド・ポリシーでの良好な治療成績にもとづき、専門医などの体制が充実したICUは、昨年度から一般のICUよりも健康保険で高く評価されるようになりました。当院のICUも体制が充実した施設として認められています。また、ICUは重症患者を対象としているため、その治療成績の向上は病院全体から見ても重要で

す。したがって集中治療医の役割は今後ますます重要になってくると思います。

一方で集中治療医学は比較的新しい分野であり、専門医はまだ少ないのが実情です。ICUでの診療は常に緊張感を必要とするだけに、仕事とプライベートのバランスを大切にしながら、当院の徳島県のICUの治

療成績の向上に役立つ人材を育てていきたいと思っています。



 HOTEL CLEMENT
TOKUSHIMA



<http://www.hotelclement.co.jp> ←CHECK!

ホテルならではの上質な空間と、行き届いたサービス。

ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください



【ホテルクレメント徳島】
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61
TEL.088-656-3111

JR徳島駅
直結ホテル

「キッズセミナー」「ふれあい看護体験」を開催しました。

小中学生を対象に「キッズセミナー」が開かれました。医学教育開発センターのスキルラボを使用したこのセミナーの参加者は、子ども21名と保護者16名。「ナースのお仕事を体験しよう」をテーマに6つの体験ブースを設け、医学部保健学科2年～4年生の学生ボランティア(29名)の協力を得て実施しました。

また「ふれあい看護体験」は、看護体験を通して看護の心を養うことを目的に、徳島市内の高校生を対象に開催されました。当日は当院職員36名が協力し、参加者44名をサポート。参加者からは「貴重な体験ができた。この経験を活かして看護師になれるよう頑張りたい。勉強をやる気が起りました」等の意見がありました。



キッズ
セミナー

【開催日時】5月16日 9:30～11:30 【参加人数】子ども21名、保護者16名



ふれあい
看護体験

【開催日時】7月21日(火) 9:00～15:00 【参加人数】44名

臨床試験管理センターからのお知らせ 治験に参加しませんか？

問い合わせ先/
臨床試験管理センター Tel. 088-633-9294

現在、
治験への参加を
願っている
病気は
次の通りです

- ピュルガー病
- 肝細胞癌
- 多発性骨髄腫
- 急性骨髄性白血病
- ギランバレー症候群
- 腎癌
- 前立腺癌
- 原発性リンパ浮腫
- 双極性障害
- 子宮筋腫
- 子宮頸癌
- 糖尿病性末梢神経障害
- 悪性リンパ腫
- 尿路上皮癌
- 乾癬
- 歯周病

どうぞお気軽にお問い合わせください。

中学生高校生の「徳島大学病院医療技術職員職場体験」を開催しました。

平成27年8月25日、27日、診療支援部は中学生高校生を対象に医療技術職員の仕事を体験していただくことを目的とした「徳島大学病院医療技術職員職場体験」を開催しました。参加希望者が163名と例年になく、たくさんありましたので2日間に分けて行いました。7班に分かれて臨床検査技術部門、診療放射線技術部門、臨床工学技術部門、リハビリテーション部門、視能訓練部、歯科医療技術部

門技工室、歯科衛生室を体験しました。参加者は採血シミュレーターを使った採血、超音波検査、専用器具を使用したリハビリ、CAD/CAMシステムを利用した技工、歯科用マネキンを使った歯磨きなどいろいろな医療技術職員の仕事を体験しました。初日は台風の影響がありましたが、選抜された86名が普段は入ることが出来ない最先端の医療現場を体験しました。



徳島大学病院の最新治療がわかる本



現場で実際に診療や看護にあっている医師・看護師・技師たちが、県下唯一の特定機能病院である徳島大学病院の最新の治療法について、図や写真を使って分かりやすく解説しています。

■徳島大学病院 編著 / A4判 / 208ページ / 定価1,800円+税
発行:バリュメディカル / 発売:南々社 ※県内主要書店で発売中

市民公開講座等のご案内

学会名・テーマ	日時	場所	参加費	問い合わせ先
2015年運動器の10年・骨と関節の日「自分の脚で歩き続けるために」	平成27年 10月4日(日) 10:00～12:00	ふれあい健康館	無料	旭化成ファーマ(株) Tel.088-656-5981
徳島膠原病・リウマチ県民講座	平成27年 10月11日(日) 14:00～16:00	徳島大学蔵本キャンパス (長井記念ホール)	無料	旭化成ファーマ(株) Tel.088-656-5981
徳島県臓器移植普及推進月間シンポジウム いのちの贈り物～みんなで考える移植医療～	平成27年 10月25日(日) 13:00～15:00	徳島大学蔵本キャンパス (長井記念ホール)	無料	消化器・移植外科医局 Tel.088-633-7139

病院のお仕事いろいろ

病院の用心棒「警察OB」

患者支援センター 警察OB

遠藤 勉(えんどう つとむ)



徳島大学病院では、病院全体の安全を守るために平成18年より警察OBが患者支援センターに常駐しており、遠藤さんで4人目となります。遠藤さんは今年の4月より徳島大学病院で勤務しています。

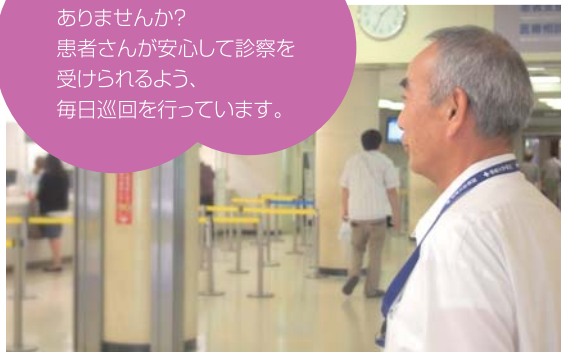
仕事内容は、病院内における患者さんからの苦情や迷惑行為への対応のほか、病院職員からの相談まで多岐にわたります。病院業務が滞ると、多くの患者さんに迷惑がかかってしまいます。トラブルが起これば現場にも立ち会い、大きな問題となる前に、院内での早期解決を目指します。

徳島県警を定年退職し、徳島大学病院

の患者支援センターで働くこととなった遠藤さん。病院で働き始めて、「病院の職員は苦情への対応に慣れていない」と感じたとそうです。苦情には最初の対応が大事で、最初の対応を問

院内で顔を見かけたことはありませんか？
患者さんが安心して診察を受けられるよう、毎日巡回を行っています。

↓院内巡回中の遠藤さん。



違えると話がつれ、原因の究明が難しくなってしまいます。自分だけで問題を解決しようと思わず、早めに相談することを病院職員に求めています。

警察官と現在の病院勤務との違いについては、「自分が警察官でなく、一般の民間人であって逮捕権や捜査権などの権限を持っていないこと。話す相手が犯人ではないことから言動に配慮しなければならないこと」であるそうです。従って、柔軟い対応を心がけているそうです。しかしながら、状況によっては警察で得た知識や経験が相手に伝わるように工夫して接しているそうです。

また、今後の抱負としては、「医療については専門ではないが、双方に話を伺い、苦情が正当かどうかの判断をしている。犯罪については県警との連携をし、病院の安全に努めたい。」と語ってくれました。

tokudai-staff information

新任部長のごあいさつ

信頼される医療技術を提供する

診療支援部には、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士、看護師、臨床工学技士、歯科技工士、歯科衛生士という10職種医療技術者が所属しています。そして、検査部、輸血・細胞治療部、病理部、放射線部、リハビリテーション部、ME管理センター、手術部、救急集中治療部、視能訓練部、脳神経外科、技工室、歯科衛生室、歯科診療室などに配属され、医療スタッフに信頼される医療技術を提供しています。医師、歯科医師はもちろんのこと、部内の他職種とも連携して患者さんに喜ばれる医療を支援していきたいと考えています。



清水 裕次
(しみず ゆうじ)
診療支援部長

- 1958年(昭和33年)生まれ
- 1978年(昭和53年)広島大学歯学部附属歯科技工士学校卒業
- 2014年(平成26年)徳島大学大学院口腔科学教育部博士課程修了
- 2015年(平成27年)診療支援部長就任

- 専門分野
- 歯科技工学
 - 歯科材料学

病院ボランティア大募集

特別な資格がなくても「患者さんの役に立ちたい」と思っている方なら、どなたでもできます。徳島大学病院では、患者さんのサービス向上を図るため、病院内でのボランティア活動にご協力いただける方を募集しています。

主な活動内容

- 総合案内
- 院内施設の案内
- 受診手続きの補助
- 車いすでの搬送介助
- 患者図書室
- 図書の貸出、整理
- 病棟への移動貸出
- その他
- 病棟での患者さんの介助等(随時)

左記の活動以外でも「こんなボランティアをしてみたい」というご希望がありましたら、総務課までご相談ください。

■病院ボランティアに関するお問い合わせ
徳島大学病院 総務課
Tel.088-633-7011

地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さまと協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.20 地域連携病院⑩「協立病院」

今回は、地域住民の医療を支える協立病院を紹介します。

■ 柔軟な対応のできる地域連携病院として

協立病院は徳島市八万町に位置し、一般病床、療養病床、介護病床を有しており、あらゆる疾患の患者さんを診察しています。

常に患者さんにとって一番良い治療を迅速に判断し、特別な治療が必要な場合は、徳島大学病院などへ紹介を行い、地域連携病院としての役割を果たしています。

また法人内に老健施設が2施設、グループホームが3施設、居宅支援事業所などもそなえ、退院後の支援も行っています。



■ 新しく回復期リハビリテーション病棟の廊下

→ 左麻痺の患者さん用に作られたトイレのマーク。患者さんへの配慮が細部に表れている。



■ よりよい医療を目指して

協立病院では、人材育成と楽しく明るい職場作りを力を入れています。現在も院内保育所を運営していますが、来年度には隣接した敷地に院内保育所を新築する予定です。安心して働くことのできる職場でよりよいサービスが提供できるよう、病院全体で取り組みを行っています。

■ 回復期リハビリテーションについて

協立病院では、回復期リハビリテーション病棟(46床)が今秋開設されます。近年増加している寝たきりの予防を行い、家庭復帰ができるよう、脳神経外科・整形外科の医師を中心に専門スタッフがサポートを行う体制となっています。また、退院後も在宅復帰をし、継続して安心できる医療・介護を受けられるように支援していきたいと今後の抱負を話してくれました。

「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しを目指して、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。



■ 問い合わせ
医療法人 清和会
協立病院
徳島市八万町橋本92-1
Tel.088-668-1070

■ 説明は、
吉嶋淳生(よししま すなお)
理事長・院長(中央)、
上田美弥(のえた みや)
副理事長(右)、
菊山敦史(きくやま あつし)
医事課長(左)

食事のヒント

テーマ やわらかく飲み込みやすい食事(嚥下食)

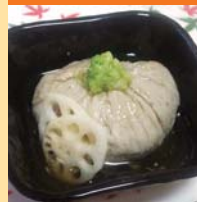
疾患や加齢など、さまざまな原因で飲み込み力が弱まると食事が喉につかえたり、誤って気管に入ってしまうと、肺炎を起こすことがあります。今回は、簡単にできる飲み込みやすいレシピをご紹介します。



回答は、
栄養部
菊井 聡子
(きくい さとこ)

豚肉のやわらか蓮根まんじゅう

舌でつぶせる
やわらかさです。



【材料】<タネ> 豚挽肉25g、蓮根25g、絹豆腐40g、片栗粉小さじ1/2、塩少々、白菜5g <あん> a(だし汁50cc、醤油小さじ1、みりん小さじ1、しょうが汁小さじ1/2)、片栗粉小さじ1/2、水小さじ1/2、蓮根2切れ(飾り用)
【栄養量】エネルギー143kcal、蛋白質7.8g、炭水化物15.1g、脂質5.1g、塩分1g、食物繊維0.7g

作り方

1. 蓮根はすりおろし、片栗粉を混ぜる。2. 1に水切りの絹豆腐と豚挽肉、塩を入れ、ミキサーにかける。3. ラップで包み10分蒸す。4. あん/ 鍋にaを入れ煮立たせ、水溶き片栗粉を入れる。5. 3を皿に盛り、4をかける。6. 茹でて切った白菜と飾り蓮根を添える。

ちょっと一言

肉や魚料理はバサつきやすいですが、片栗粉を混ぜ込んだり、まぶしたりすることで口当たりがなめらかになります。野菜は繊維に対し垂直に切るとうみやすくなります。

肉だんご 長芋もちの清汁

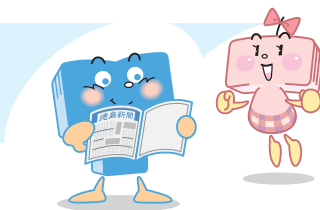
「豚肉のやわらか蓮根まんじゅう」のタネを応用した料理です。長芋もちは歯切れがよいので安心してお召し上がりください。



【材料】「豚肉のやわらか蓮根まんじゅう」のタネ50g、a(白玉粉5g、水大さじ1/2)、長芋50g、b(だし汁150cc、醤油小さじ1/2、塩少々)、片栗粉小さじ1/2、水小さじ1/2、白菜10g、人参5g
【栄養量】エネルギー151kcal、蛋白質7.4g、炭水化物21.4g、脂質3.9g、塩分1.3g、食物繊維1.2g

作り方

1. タネを成形し、茹でる。2. ボールにaを入れ混ぜ、すりおろした長芋を入れ混ぜる。3. 2をラップし、電子レンジで1分加熱する。4. 鍋にb、1を入れて煮た後、水溶き片栗粉を入れる。5. 3を鍋に入れ一煮立ちする。6. 器に盛り茹でて切った白菜、人参を添える。



「トクシンに載っとるだよ！」
地域のニュースが人々を結びます

郷土と共に歩む
徳島新聞社

ご購入のお申し込みは ☎0120-46-1940
www.topics.or.jp